

沼中だより

【学校教育目標】

「高い知性」

- ・積極的に学習する生徒
- ・合理的に思考する生徒
- ・創造的に表現する生徒

「豊かな心情」

- ・責任をもってやりぬく生徒
- ・思いやりが深く感謝する生徒
- ・勤労を尊び感謝する生徒

「強い身体」

- ・苦難を克服する生徒
- ・健康に心がける生徒
- ・安全に行動する生徒

令和3年（2021年）を振り返って～目指す生徒像と2学期の成長した姿から～

校長 能登 敬久

張り詰めた空気に広がる白い息を見て交わす朝の挨拶。氷の町苫小牧の師走もあと数日となりました。2021年、皆様の多大なご理解とご協力を賜り、2学期終業式を迎えられましたことを深くお礼申し上げます。

さて、私は2学期の始業式の挨拶で、東京オリンピックの話のあとに、沼中の教育を受けた生徒に次のような力をつけられるようになってほしいと話しました。

- 道内（ウポポイ、洞爺湖等）や東北の見学地で、苫小牧、胆振、北海道の文化や歴史、魅力等を探究し日本語や外国語を活用して発信できる
- 地域の幼児から高齢者、障がい、外国籍等の人々との交流や貢献活動、遠隔地の学校や海外の国際交流にも臆さず行動できる
- 高校進学先や就職先で、多様な価値観をもつ人と上手に関係を構築し、自分の意思や存在感を表明しながら支え合える
- 苫小牧や北海道の活性化に向けて創造的な提言や地域づくりに貢献し、離れた地に居ても苫小牧や北海道の魅力を伝え、ふるさと愛を大切に世界各地で活躍できる

12月8日「苫小牧市税の作文コンクール」に入賞した3年生の生徒は、コロナの予防接種が無料で受けられること、沼中の校舎改築が行われていることは、税金の恩恵であることを実感し、あらためて納税の意義を捉えたことを作文にまとめていました。12月4日「苫小牧市中学生主張発表大会」に出場した2年生の生徒は、身近に起きている生徒同士のコロナ不安の会話から感じられたいじめの芽について敏感に捉え、お互いを思いやる社会の大切を発信しました。

また、PTAからの支援をいただきLIVE配信で公開した音楽鑑賞会では、最後の演者の方への質問場面では課題解決を果たそうとする生徒の姿を目の当たりにし、着実に生徒の資質・能力が高まっていることを感じることができました。その他にも放課後の学習会に参加し、先生からわからない問題をわかるように聞く姿、学校祭での学級発表での創造性あふれるパフォーマンスや多彩な表現力は、日々の授業での積み重ねによるものです。これらの成長の姿は、生徒が見せる姿の一場面にしかなじませんが、人生を切り拓く力になり得る学びの成果でもあると考えています。

本校の課題である学力向上やいじめ・不登校、特別支援教育、地域とともにある学校づくり等、まだまだ解決の途上ですが、「2030年を見据えて自立し共に支え合える人」づくりへの挑戦はこれからも続きます。ご協力いただきました2学期の保護者、生徒、教員アンケートや授業評価の評価や声を真摯に受け止め、冬季休業中に集計、分析、改善の手立てを検討し、令和4年（2022年）に繋げてまいります。

明日から23日間の冬季休業に入りますが、その間も体育館や校舎内の改築が続き、冬季学習会や部活動等も実施いたします。この冬期間に子供たち、皆様が事件や事故に巻き込まれず、健康にも十分ご留意いただきますよう家庭や地域でのご支援を宜しくお願い申し上げます。

それでは、良い年をお迎えください。



2学期のいじめ悩みアンケートと生活改善の取組から

新型コロナウイルス感染状況に落ち着きが見え始め、徐々に制限緩和が進んでいます。日々の報告では道内・管内ともわずかながら陽性者が出ているものの、本校においては生徒及び保護者の皆様のおかげで無事に2学期を乗り切ることができました。ご協力に心から感謝申し上げます。

さて、制限下ではありましたが、この2学期は少しずつ教育活動の再開をすることができました。学校祭は、保護者の皆様の来校はご遠慮いただきましたが、オンラインで発信させていただくなど新たな方法を取り入れました。しかし、子供たちの生活ではまだ感染防止をすすめていかなければなりません。このような状況下で子供の様子にも変化が見られます。

- <いじめアンケートから> -----

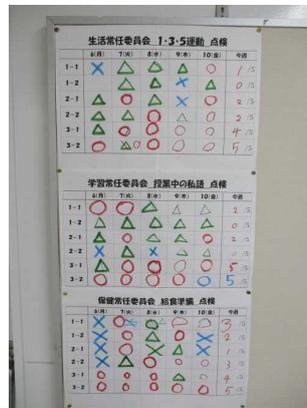
「いやな思いをしたことがあるか」

6月実施 11名 → 11月実施 13名

「友人がいやな思いをしているのを見たり、聞いたりしたことがあるか」

6月実施 10名 → 11月実施 6名

子供たちに我慢を強いなければならない中、ストレスのはけ口が人間関係の悪化につながらないよう注意深く見守っていく必要があります。また、その他の日常生活の様子にも懸念があります。



上の写真は2学期末に行った評議会及び各委員会の点検活動の結果です。「1・3・5点検（5分前入室・3分前着席・1分前私語無し）」「あいさつ点検」「授業中の私語点検」「忘れ物点検」「給食準備点検」「5分前登校点検」の6つの点検を行いました。残念ながら「○」が数より「△」「×」が多くついています。特に「忘れ物点検」「5分前登校点検」では学年が下がるほどその傾向が顕著に出ています。また、「1・3・5点検」や「授業中の私語点検」でも同様の結果が見られることから、学習や時間への意識が弱くなっていることを懸念しています。

この点検活動は単なる○・△・×の結果で終わるのではなく、集団の質を向上させるため、生徒会の生徒を中心に自主的・自治的な活動を活性化させるために行っています。子供たちの意識をさらに高めるためには、ご家庭での声かけも欠かせません。是非ご家庭でも話題にいただき、3学期への意欲を高められる叱咤激励をお願いいたします。

1月の行事予定

- 1日（土）元日 学校閉庁日（～1/5）
- 10日（月）成人の日
- 14日（金）3学期始業式（給食あり）
職員会議 定時退勤日
- 17日（月）3年学年末テスト
- 19日（水）公立高出願受付開始（～1/24）
- 21日（金）英検一次
- 22日（土）苫高専推薦入試、札新陽単願入試
バスケット冬季大会（～1/29）
- 24日（月）駒澤推薦・専願入試

- 26日（水）スクールカウンセラー来校（9:00）
公立高出願状況発表
- 27日（木）評議会・常任委員会

12月29日（水）～1月5日（水）までの学校閉庁期間中、職員は不在になります。**緊急時の連絡は市教育委員会(32-6739)**までお願いします。

○新型コロナウイルス感染症の状況により、**行事等に変更が生じる場合**がございます。変更につきましては、書面または一斉配信メールでお知らせします。

本年も大変お世話になりました。よいお年をお迎えください。